

山王海

みどり
水土里ネット

広報 第110号
発行 平成23年11月1日



豊かな水を求めて

「八幡田んぼアート」

花巻市石鳥谷町八幡地内のほ場において、田んぼアートが実施され実りの秋を迎えました。この事業は花巻市石鳥谷町の「コミュニティ組織の一つである「八幡まちづくり協議会」が昨年から実施しており、今年は一、四五六㎡の水田に五種類の稲を植え、銀河鉄道に夢と希望をのせて、のテーマの下、東日本大震災の早期復興への願いを表現しました。

田植えや稲刈りなどの自然体験を通して、地域内外の交流人口の拡大を図り、また、稲の生育による変化に興味を持ちながら鑑賞することにより、自然に感謝する優しい心を育みます。

六月五日（日）百人参加の中、田植えが行われ十月九日（日）刈り取りを迎えました。

（十月四日撮影）

土地改良区の概要

平成23年
11月1日現在

受益面積

3,829 ha

組合員数

2,849 名

理事長挨拶



山王海土地改良区

理事長 高橋 勘一

決定をいただき、年度後半の事業に役職員一体となって邁進しております。

去る三月十一日、四月七日の大地震災害、六月二十三日から二十四日の豪雨災害により、農地、農業用水路等に甚大な被害を受けましたが、関係市町から多大なご支援ご援助のもと、水利調整組合、施工業者と共に復旧工事に全力で取り組み、耕作に支障を生じないよう完了出来ました。

平成三年度に完工された葛丸ダムも既に二十年を経過し、長年による風化現象等により、危険にさらされていた施設を「土地改良施設危機管理設備強化事業」により施工して参りました

が、放流バルブ室法面保護工事は平成二十三年三月完了し、現場アンカーブロック法面保護工事は、東日本大震災の影響により工期が延長され、十一月末には完成する運びとなっております。また、新たに黒森警報局法

面の地震による石積の崩落が発見されましたが、東北農政局と協議の結果、「農地、農業用施設等緊急調査」により速やかに

機能回復が図られました。隣接地権者には寛大な対応をいただき、早期に実施されましたことに敬意を表する次第であります。

本年度早々、東北管内で指導のありました農業用水の水利使用規則の遵守につきまして、総代、各委員会、水利調整組合長を通じて啓蒙して参りましたが、組合員のご理解の上に適正に運用することができ、通水を九月五日に終えることができましたことに深くお礼を申し上げます。

尚、水利権につきましては只今更新協議中ではありますが、近年の水稻栽培の多様化している現状を踏まえて、各関係機関にご理解いただくよう要請しております。

次に県営事業について申し上げます。経営体育成基盤整備事業中寺林地区（土地総型）は平成十二年度から着工し、十一年の期間を経て、受益面積一〇四ヘクタール、事業費九億三千万円をもって整備され、六月十四日に関係者が一堂に会して盛大に完工式を挙行しております。

南日詰地区（ほ場整備型）は

九月七日に権利者会議を開催し、換地計画が原案通り承認されました。最終年度として、約七百万円の予算で補完工事が施工中であります。十月二十八日には完工式並びに祝賀会を開催いたしております。

新たな動きとして「農地・水・環境保全向上対策」の制度拡充に伴い、本年度より「向上活動支援事業」がスタートいたします。昭和四十五年度迄に整備された石鳥谷地区内の七地区が事業申請をしております。本事業に対しまして、維持管理事業の一環として、支援要請があった場合において、設計、積算、地積の確認等の作業を支援していく所存であります。

結びに「森林とダムが豊かな農業を支えています」をキャッチフレーズに事業運営に努めて参ります。より一層のご指導とご支援をお願い申し上げますと共に、組合員の皆様におかれましては、これから日毎に寒さ厳しくなっております。ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。挨拶といたします。

滝名川、葛丸川に今年もサケの遡上がみられる時期になり、秋も深まり朝夕が日々一段と冷え込みを増してきております。組合員の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶びを申し上げますと共に、平素、本土地改良区の業務運営にご協力とご指導を賜っておりますことに感謝申し上げます。

米の収穫時に放射性物質の飛来について心配されましたが、九月早々に不検出と公表され、また、水稻の作柄も「平年並み」。さらにJAの概算金も昨年より約十%アップとなり、明るい兆しの中で収穫作業も終盤期を迎えていることと存じます。

さて、八月五日に平成二十三年度第一回臨時総代会を開催し、平成二十二年度決算並びに平成二十三年度補正予算を主な議題として六議案を上程し、総代各位の慎重な審議により原案通り

しかしながら、政府与党では、TPPの参加交渉について議論が白熱化を帯び、報道によると十一月中旬頃には意思決定がなされようとしております。我々農業者にとっては大変厳しい状況下にあります。本土地改良区としては農業団体の一員として、各組織と連携し課題解決に向けて積極的に取り組む実行していく所存であります。

平成二十三年度補正予算を主な議題として六議案を上程し、総代各位の慎重な審議により原案通り

平成二十三年度補正予算を主な議題として六議案を上程し、総代各位の慎重な審議により原案通り

平成二十三年度補正予算を主な議題として六議案を上程し、総代各位の慎重な審議により原案通り

平成二十三年度補正予算を主な議題として六議案を上程し、総代各位の慎重な審議により原案通り

平成二十三年 第一回臨時総代会開催

— H 23・8・5 —

二十二年 度決算ほかを決定
任期満了による監事改選

平成二十三年 度

第一回臨時総代会開催

補正と平成二十三年度受託料の確定による増額補正が主な内容
第六号議案 平成二十三年度特別会計収入支出第一次補正予算について
平成二十二年 度決算に伴う補正が主な内容。
以上六議案について原案どおり可決決定され、午前十一時三十四分、渡邊長治二番理事が閉会を宣し終了した。

役員(監事)選挙執行

平成二十三年八月十九日をもって任期満了となる役員(監事)選挙が総代会の当日、午前十一時より議事を中断し、執行されました。

選挙結果は次の通りです。

投票数 五十票
有効投票数 五十票
投票率 一〇〇%
(敬称略)

● 当選十七票
鎌田 征夫 紫波町

● 当選十六票
細川 茂 紫波町

● 当選十六票
菅原新一郎 花巻市

● 一票
細川 茂 矢巾町

新監事紹介

八月五日開催の臨時総代会において当選され、八月二十日就任、同日監事会を開催し、総括監事に細川茂氏が互選されました。

総括監事



細川 茂(再) (七十歳)
紫波町片寄土手田九九番地

監事



菅原新一郎(再) (六九歳)
花巻市石鳥谷町大瀬川
第十二地割一六八九番地二

監事



鎌田 征夫(再) (六九歳)
紫波町北日詰字八反田
二八番地一八



議長を務めた似内政憲総代

平成二十三年 度第一回臨時総代会は、去る八月五日(金)午前九時より当土地改良区二階会議室において開催されました。総代現員五十名中全員の出席のもと、板垣幸壽一番理事が開会を宣し、高橋勘一理事長が挨拶を申し述べた。

次いで議長選出を諮った結果、第八区(八幡地区)似内政憲総代が選出され、議事録記名人に

は第一区(志和地区)照井孝男総代、第四区(古館地区)北畠幸男総代が指名され、議事に入った。

〔審議決定された議案内容〕

第一号議案 平成二十二年 度事業報告並びに財産目録の承認について(別掲参照)

第二号議案 平成二十二年 度一般会計収入支出決算の承認について(別掲参照)

第三号議案 平成二十二年 度特別会計収入支出決算の承認について(別掲参照)

第四号議案 基本財産の設定について

第五号議案 平成二十三年 度一般会計収入支出第一次補正予算について

平成二十二年 度決算に伴う

高橋公一前理事長
叙 勲
旭日雙光章



会議開催状況

(平成二十三年四月一日～
十月三十一日)

十月三十一日

『理事会』

- ◆平成二十三年四月十五日(金)
 - ・東北地方太平洋沖地震に対する義援金について 他五案件
- ◆平成二十三年五月十六日(月)
 - ・換地評価委員の委嘱について 他三案件
- ◆平成二十三年六月十七日(金)
 - ・紫波町農業委員会団体推薦委員の推薦主体土地改良区の選定について 他五案件
- ◆平成二十三年七月十一日(月)
 - ・基本財産の設定について 他七案件
- ◆平成二十三年七月二十八日(木)
 - ・石仏幹線水路安全対策工事について 他一案件
- ◆平成二十三年九月十五日(木)
 - ・財産差押について 他四案件

『監事会』

- ◆平成二十三年四月十五日(金)
 - ・監査計画について
- ◆平成二十三年六月二十四日(金)
 - ・会計監査
- ◆平成二十三年七月十二日(火)
 - ・総合監査の日程について
- ◆平成二十三年七月十二日(火)・十三日(水)・十四日(木)
 - ・総合監査
- ◆平成二十三年八月二十日(出)
 - ・総括監事の選出について 他三案件
- ◆平成二十三年九月二十七日(火)
 - ・会計監査

南日詰地区権利者会議開催

紫波町南日詰地内を受益とし実施されており、県営経営体育成基盤整備事業南日詰地区の権利者会議が、去る九月七日(水)午後二時より紫波町の赤石公民館で開催されました。

会議の開催にあたり、佐藤訓文盛岡広域振興局農政部農村整備室長が挨拶を述べ、次いで来賓の高橋勘一山王海土地改良区理事長、藤原孝紫波町長、箱崎勝紀南日詰地区農村整備事業推進委員長の三名より祝辞が述べ

られました。

続いて、本日の議長選出について諮られ、箱清水の箱崎勝之さんが選出されて議事に入った。提出された議案は、南日詰地区の換地計画の決定を求めるもので、議長から議案が上程され、事務局による提案内容の説明の後、質疑応答がなされ、採決に際し事務局から、本地区の権利者総数一五三名中本人出席、代理出席と書面による議決権の行使を含め出席者総数は一四〇名

で、権利者総数の三分の二以上の出席を得ている旨の報告があり、採決の結果、議案は満場一致で原案通り可決確定されました。



祝 完工

経営体育成基盤整備事業

中寺林地区

経営体育成基盤整備事業中寺林地区の完工を記念して、去る六月十四日、花巻市石鳥谷町中寺林地区において記念碑の除幕、道の駅いしどりや内「りんどう亭」において完工式が行われました。

本地区は、花巻市石鳥谷町のほぼ中心地に位置し、北側は葛丸川、南側は耳取川、西側は石仏用水路に囲まれた平坦な水田地帯であり、昭和四十五年から四十六年に構造改善事業により三〇アール区画に整備されましたが、用排水路は土水路であ

り法面崩壊等による土砂の堆積や通水能力不足で水管理や維持管理等に多大な労力を費やしている状況でありましたが、維持管理労力の省力化、水田の汎用化による営農労力の節減、農業生産性、農家経済の向上、周辺地域との整備水準の均衡を図るため、事業着工以来十一年の歳月を要して施設の整備がなされました。

当日は、午前十時から完工記念碑除幕行事が行なわれ、岩手県知事達増拓也氏が揮毫した「豊水郷栄」(豊作への期待で人心が融和し、郷土の繁栄をもたらす)の文字が現れました。

完工式は、午前十一時から行なわれ、岩手県、花巻市、関係諸団体、地元受益者が出席のもと、完工式協賛会の高橋健一副会長の開会で始まり、工事期間中に亡くなられた方々に対して黙祷を捧げ、完工式協賛会会長高橋勘一(山王海土地改良区理事長)が挨拶、次いで県南広域振興局農政部北上農村整備センター井上敬二所長が事業の経過を報告、そして山王海土地改良区理事長から事業推進の功績を讃え、中



完工記念碑

祝 完工

経営体育成基盤整備事業 南日詰地区

経営体育成基盤整備事業南日詰地区の完工を記念して、去る十月二十八日、紫波町南日詰地区において記念碑の除幕、J Aいわて中央「パーフルパレス」において完工祝賀会が行われました。

本地区は、北上川右岸とその支流の滝名川に挟まれた平坦な地形で肥沃な沖積土壌に恵まれ

古くから水田農業が盛んに展開されてきた地区であります。

昭和三十年代に山王海土地改良区が事業主体となり、積寒法（積雪寒冷単作地帯振興臨時措置法）により区画整理事業が実施され、生産性の向上が図られてきました。

その後、低コストで安定した水田農業経営確立のため、水田の高度利用や汎用化を可能とする圃場整備、更には用水路のパイプライン化、排水路や道路網の整備等が求められるようになり、平成九年七月、南日詰地区農村整備事業推進委員会を設立し、平成十二年五月、岩手県知事に南日詰地区県営担い手育成基盤整備事業の申請を行い、同年十一月に国の採択を受け、平成十四年十月工事着工となりました。

平成十五年四月、担い手農家への農地集積を促進させ集落営農の活性化を計るため事業名が経営体育成基盤整備事業に変更され、平成十九年四月には、それまでの担い手農家による南日詰地区農業生産組合が株式会社

アグリ紫波に組織替えされました。事業推進にあたっては、岩手県・紫波町・山王海土地改良区・岩手中央農業協同組合等の御指導御支援をいただき、また、受益者各位の御協力により基幹排水路である山吹川の改修工事も併せて施工するなどして、十二年の歳月を経て全事業が完成いたしました。

当日は、午後一時から完工記念碑除幕式神事が行なわれ、岩手県知事達増拓也氏が揮毫した「農魂豊饒」（土地が肥えて作物が良く実る）の文字が現れました。完工祝賀会は、午後三時から行なわれ、岩手県、紫波町、関係諸団体、地元受益者が出席の



謝辞を述べる箱崎委員長

寺林地区推進委員会会長佐々木敬悦氏に対して感謝状が贈られ、次いで工事の完成に努力いただいた施工業者十社に対して感謝状が贈呈されました。

来賓祝辞では、花巻市長（代理高橋公男副市長）、佐々木順一岩手県議会議員、岩手県土地改良事業団体連合会会長（代理田沼齊副会長）からお祝いの言葉が述べられ、次いで推進委員会会長よりお礼の言葉が述べられました。

総事業費 九億三千万円
受益面積 一〇四ヘクタール
受益戸数 一一三戸
工事期間 着工平成十二年度
完工平成二十二年度



感謝状が贈呈されました。来賓祝辞では、盛岡広域振興局農政部長、紫波町長、岩手県土地改良事業団体連合会会長からお祝いの言葉が述べられ、次いで推進委員会委員長よりお礼の言葉が述べられました。

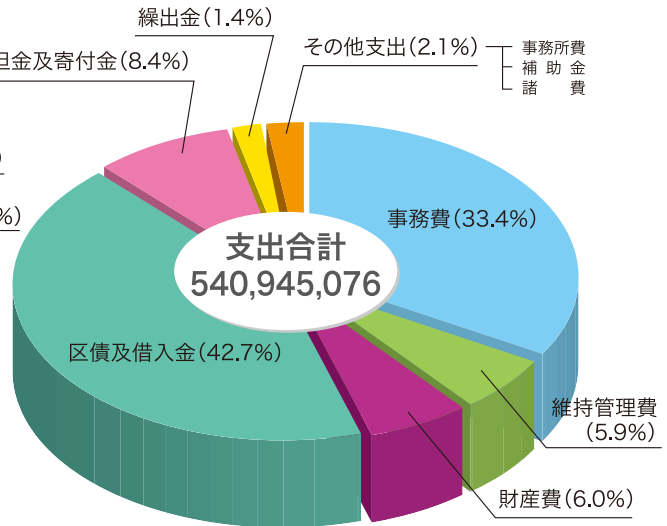
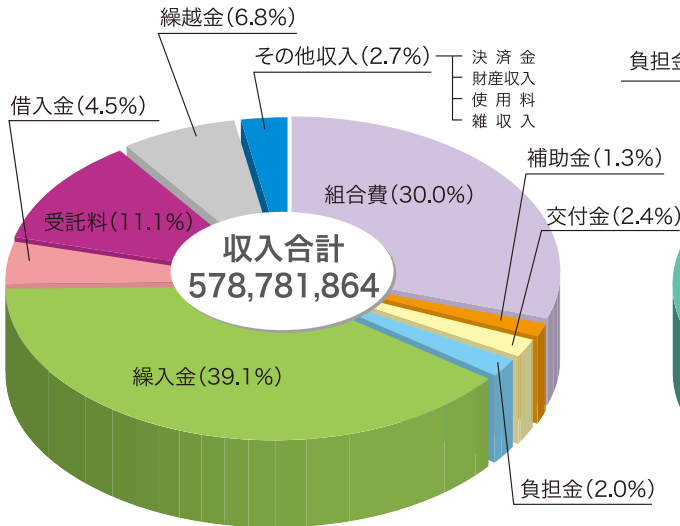
総事業費 一九億四千万円
受益面積 一〇九ヘクタール
受益戸数 一〇九戸
工事期間 着工平成十二年度
完工平成二十三年度



完工記念碑

平成22年度決算報告 一般会計

(単位：円)



収入の部

款	決算額	予算額	比較増減
組合費	173,840,628	177,804,492	△ 3,963,864
補助金	7,333,100	7,334,100	△ 1,000
交付金	14,050,000	14,050,000	
決済金	1,974,832	3,000	1,971,832
財産収入	985,438	212,500	772,938
使用料	7,333,744	5,143,102	2,190,642
雑収入	5,272,166	12,743,922	△ 7,471,756
負担金	11,857,567	11,857,567	
繰入金	226,236,489	226,238,489	△ 2,000
借入金	26,320,000	26,320,000	
受託料	63,962,400	63,962,400	
繰越金	39,615,500	39,615,500	
収入合計	578,781,864	585,285,072	△ 6,503,208

支出の部

款	決算額	予算額	比較増減
事務費	180,789,092	184,187,926	△ 3,398,834
選挙費		1,000	△ 1,000
事務所費	3,630,113	3,680,037	△ 49,924
維持管理費	32,038,069	32,962,000	△ 923,931
新規土地改良事業調査費		1,000	△ 1,000
財産費	32,495,551	32,498,551	△ 3,000
区債及借入金	231,156,599	231,156,599	
負担金及寄付金	45,643,726	45,718,726	△ 75,000
補助金		1,000	△ 1,000
諸費	7,406,376	7,899,824	△ 493,448
繰出金	7,785,550	7,785,550	
災害復旧事業費		1,000	△ 1,000
予備費		39,391,859	△ 39,391,859
支出合計	540,945,076	585,285,072	△ 44,339,996

収入支出差引残金 37,836,788円は次年度へ繰越

平成22年度特別会計 収支決算

(単位：千円)

地区名	項目	収入の部					支出の部					差引残金		
		賦課金	雑収入	繰入金	その他	繰越金	計	繰出金	管理費	諸費	その他		計	
償還会計		1,345	126	88		1,561	3,120	55		7	借入金	1,520	1,582	1,538
南野原県ぼ		488	17			1,015	1,520	146	320	27			493	1,027
山王海県ぼ(51)			102			612	714	612					612	102
水分県ぼ		8,524	1,002			23,617	33,143	11,570		550			12,120	21,023
水分第二県ぼ		3,664	258			9,316	13,238	3,442	200	17			3,659	9,579
赤石第一県ぼ		13,293	767			27,148	41,208	7,132	945	147	還入金	4,839	13,063	28,145
赤石第二県ぼ		22,648	2,548			4,451	29,647	22,203	1,898	83			24,184	5,463
紫波中央県ぼ		5,694	424			4,125	10,243	5,727	400	42			6,169	4,074
上平沢県ぼ		6,694	358	12,000		1,847	20,899	18,532	922	113			19,567	1,332
土館県ぼ		8,654	193	4,300		1,059	14,206	12,512	489	55			13,056	1,150
宮手稲藤県ぼ		7,927	262			2,321	10,510	8,582	579	20			9,181	1,329
上台大下通県ぼ		3,569	12	600		1,047	5,228	3,868	150	19			4,037	1,191
八幡東部県ぼ		5,575	1,782			4,080	11,437	5,733	338	2,351			8,422	3,015
南日詰県ぼ		10,215	5,850	6,128		10,227	32,420	21,491	350	9,389			31,230	1,190
県営土地総黒西		5,538	439			6,348	12,325	5,646	575	2,162			8,383	3,942
県営土地総南寺林		4,205	445			3,785	8,435	3,596	448	100			4,144	4,291
県営土地総中寺林		5,415	9			1,415	6,839	5,160	200	210			5,570	1,269
維持管理事業				7,697		7,697					還入金	7,697	7,697	0
土地改良負担金償還特別緊急支援対策事業						助成金	120,860	120,860			事業費			0

平成22年度 財産目録

(平成23年5月31日調整)

資産の部

摘 要	金額 (円)
I 流動資産	
1. 現金及び預金	127,505,068
(1) 現金	0
(2) 預金	127,505,068
一般会計	37,836,788
特別会計	89,668,280
2. 未収入金	21,510,526
(1) 一般会計	12,166,981
(2) 特別会計	9,343,545
小 計	149,015,594
II 特定資産	
1. 積立金等 (関係農協預金)	525,721,355
(1)基本財産	12,240,517
(2)役員退職手当引当金見返預金	1,672,279
(3)職員退職給与引当金見返預金	94,645,577
(4)庁舎維持管理費積立金見返預金	15,180,368
(5)維持管理事業決済金積立金見返預金	32,330,420
(6)県営事業分担金決済金積立金見返預金	3,645,950
(7)財政調整基金積立金見返預金	200,701,039
(8)用地補償金積立金	1,083,734
(9)施設敷取得補償金積立金	2,941,018
(10)農林漁業資金決済金積立金見返預金 (特別会計)	3,520,421
(11)県営事業工事費繰上償還金積立金見返預金	22,333,197
(12)特別会計積立金 (土地買収費その他)	135,426,835
2. 出資金	1,470,000
(1) 農林中央金庫	820,000
(2) 岩手県信連	120,000
(3) 岩手中央森林組合	430,000
(4) 岩手中央農協	100,000
小 計	527,191,355
III 固定資産、その他	
1. 土地	8,545,912
2. 建物	198,780,500
3. 工作物	10,500
4. 機械器具	22,271,625
5. 備品	32,349,713
6. その他 (部分林等植林、立木)	44,780,434
小 計	306,738,684
資産合計	982,945,633

負債の部

摘 要	金額 (円)
I 長期負債	
1. 農林漁業資金借入金	297,980,087
2. 平準化資金借入金	534,010,000
3. 水田・畑作経営所得安定対策等支援資金	232,033,000
小 計	1,064,023,087
II 短期負債	
1. 役員退職手当積立金	1,672,279
2. 職員退職給与積立金	94,645,577
3. 庁舎維持管理費積立金	15,180,368
4. 維持管理事業決済金積立金	32,330,420
5. 県営事業分担金決済金積立金	3,645,950
6. 農林漁業資金決済金積立金 (特別会計)	3,520,421
7. 県営事業工事費繰上償還金積立金	22,333,197
小 計	173,328,212
負債合計	1,237,351,299

(別表)

特別会計積立金

地区名	(10)農林漁業資金決済金見返預金	(11)県営事業工事費繰上償還金見返預金	(12)積立金	地区計
南野原県ほ	-	-	4,810,200	4,810,200
水分県ほ	162,766	1,089,473	491,007	1,743,246
水分第二県ほ	117,760	333,840	288,412	740,012
赤石第一県ほ	620,770	2,122,849	8,858,152	11,601,771
赤石第二県ほ	365,184	1,965,710	23,887,696	26,218,590
紫波中央県ほ	-	402,084	35,733,767	36,135,851
上平沢県ほ	25,481	2,138,546	41,620,000	43,784,027
土館県ほ	51,909	494,671	6,165,864	6,712,444
宮手稲藤県ほ	-	-	1,648,433	1,648,433
上台大下通県ほ	44,962	-	6,675,936	6,720,898
八幡東部県ほ	1,496,612	7,992,366	2,247,368	11,736,346
県営土地総黒西	165,343	3,605,070	-	3,770,413
県営土地総南寺林	469,634	2,188,588	-	2,658,222
南日詰県ほ	-	-	3,000,000	3,000,000
合計	3,520,421	22,333,197	135,426,835	161,280,453

平成22年度 事業報告

(平成23年5月31日調整)

一 地区及び組合員の状況

	平成21年度	平成22年度	増 減
地区面積 (ha)	3,834	3,833	△ 1
組合員数 (人)	2,866	2,851	△ 15

二 事業の状況

1. 維持管理費を以って支出した経費の状況

項 目	事業費(円)
幹線水路に要する経費	10,860,257
用水管理センター	6,041,115
水利調整組合運営補助金	2,298,840
水門・水路監視等に要する経費	4,137,150
地域用水に要する経費	1,821,300
適正化事業負担金	1,367,100
会議費その他	3,704,627
合 計	30,230,389

2. 維持管理事業の概要

工事施行地区	事業費計(円)
8水利調整組合15件	7,697,550

3. 基幹水利施設管理事業の状況

施設名	事業費(円)	事業内容
山王海ダム	23,788,000	点検整備費、施設管理費等
葛丸ダム	17,446,000	〃
稻荷頭首工	3,723,000	〃
葛丸頭首工	3,440,000	〃
合 計	48,397,000	

4. 国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)の状況

項 目	事業費(円)	事業内容	項 目	事業費(円)	事業内容
計画策定事業	500,000	計画書取りまとめ	強化支援事業	10,976,000	施設管理費、予防保全費助成
推進活動事業	1,000,650	親子ふれあい研修(H22.9.26) 紫波町産業まつり出展(H22.10.16~17)	事務費	274,000	
			合 計	12,750,650	

5. 農業用水水源地域保全対策事業の状況

項 目	事業費(円)	事業内容
普及促進対策	1,807,680	渡り橋製作設置(2基) 設置場所 平成の森(山王海ダム上流) 共生植林委託業務(NPO紫波みらい研究所) 草刈(2回) 平成の森植樹イベント(H22.10.3)

6. 県営土地改良事業の状況

事業名	地区名	事業費(千円)	事業量	H23年以降事業費	完了予定年度
経営体育成 基盤整備事業	南日誌	72,000	仕上工、補完工 補助監督委託費、換地費、測量試験費等	7,000	H23
経営体育成 基盤整備事業	中寺林	114,497	排水路工 L=807.8m、暗渠排水工 34.3ha 仕上工、補助監督委託費、測量試験費等	0	H22

三 事務の経過

各種会議の開催状況

会議名	回数	備 考	会議名	回数	備 考
総 代 会	2	第一回臨時総代会(H22.8.4) 通常総代会(H23.3.25)	監 査	12	総合監査(H22.7.13,14,16)(H23.1.31,2.2,3)
			水利委員会	2	10月、3月
理 事 会	13	定例12回、臨時1回	事業委員会	2	10月、3月
担当理事会	13	総務3回 管理10回	役員、総代協議会	2	7月、3月
監 事 会	3	4月、7月、1月	滞納金検討会	2	11月、12月

山王海土地改良区管内災害復旧一覧表

紫波町

災害名	種別	箇所数	事業費(円)
東日本大震災	農業用施設	32	16,178,400
	農地	3	3,097,500
計		35	19,275,900
6/23~24大雨	農業用施設	13	861,000
	農地	2	7,486,500
計		15	8,347,500
計	農業用施設	45	17,039,400
	農地	5	10,584,000
合計		50	27,623,400



地震によるパイプライン漏水
紫波町土館地内



地震による法面崩壊
花巻市石鳥谷町八幡地内

花巻市

災害名	種別	箇所数	事業費(円)
東日本大震災	農業用施設	18	5,397,000
	農地	-	-
合計		18	5,397,000

矢巾町

災害名	種別	箇所数	事業費(円)
東日本大震災	農業用施設	1	47,250
	農地	-	-
合計		1	47,250



大雨による法面崩壊
紫波町片寄地内

管内合計

災害名	種別	箇所数	事業費(円)
東日本大震災	農業用施設	51	21,622,650
	農地	3	3,097,500
計		54	24,720,150
6/23~24大雨	農業用施設	13	861,000
	農地	2	7,486,500
計		15	8,347,500
計	農業用施設	64	22,483,650
	農地	5	10,584,000
合計		69	33,067,650



大雨による法面崩壊
紫波町犬淵地内

平成23年度土地改良事業発注状況

事業名	地区名	工種	数量	工事内容	施工業者	工期
維持管理事業	(2-1号) 中央幹線	用水路装工	17m	ベンチフリューム400型 L=17.0m	(株)十文字組	H23.10.4~ H23.12.2
	(2-2号) 中央幹線	溢水対策	一式	溝畔盛土工 L=40.0m	(株)十文字組	H23.10.4~ H23.12.2
	(3-3号) 中央幹線赤石	排水路装工	90m	排水フリューム300×300型 L=90.0m	(有)照井工務店	H23.10.4~ H24.2.29
	(4-2号) 南幹線上流部	排水路改修	12m	ヒューム管φ700 L=12.5m	(株)十文字組	H23.10.4~ H24.2.29
	(5-3号) 志和地区南部	堆砂対策	一式	15-18型土砂溜柵設置 1基	(株)十文字組	H23.10.4~ H24.2.29
	(6-2号) 片寄犬淵	排水路補修	49m	排水フリューム900×900型 L=49.0m	橋建設(株)	H23.10.4~ H24.2.29
	(7-1号) 葛丸上堰	排水路装工	40m	排水フリューム500×500型 L=40.0m	(株)長澤工務店	H23.10.4~ H24.2.29
	(7-2号) 葛丸上堰	用排水路装工	24m	ベンチフリューム1000型 L=24.0m	(株)佐賀建設	H23.10.4~ H24.2.29
土地改良施設維持管理適正化事業	北幹線分水工	点検整備	一式	ゲート整備補修 【塗装(5門)、水密ゴム交換(5門)】 巻上機等施設塗装	(有)及川鐵工所	H23.10.4~ H24.2.29

地域用水監視人

山王海土地改良区では、農業用水を使わない冬期（10月1日～3月31日）において、紫波町、花巻市の要望を受け、消防水利、家庭雑排水の希釈等、地域用水対策のため冬の間も水路に水を流し、監視人を配置して地域の環境保全に努めております。

監視区域	監視人氏名 (住所)	監視区域
第1区	佐藤 弘 (紫波郡紫波町平沢)	・稲荷幹線（稲荷頭首工～稲荷幹線3号配水槽～八幡、馬場堰出口） ・中央幹線（中央頭首工～京田分水工～京田）
第2区	辻村 勉 (花巻市石鳥谷町大瀬川)	・葛丸幹線（葛丸頭首工～開拓分水～大瀬川分水） ・葛丸上堰（葛丸一の留～小屋場分水）
第3区	渡辺 良治 (花巻市石鳥谷町富沢)	・南幹線（大瀬川分水～富沢分水工～大興寺配水槽） ・石仏幹線（石仏頭首工～石仏幹線～中寺八幡分水工～黒西取水口）

平成23年度 特別会計賦課金についてのお知らせ

1. 平成23年度特別会計賦課金の納入期限及び口座振替期日について

本年度特別会計賦課金の納入期限及び口座振替期日は次のとおりです。

- **納入期限 平成23年12月27日(火)**
- **口座振替期日 平成23年12月20日(火)**

振替日前に
残高の確認を
お願いします！

2. 土地改良区賦課金収納窓口延長について

土地改良区では**12月27日(火)**に賦課金収納業務を午後7時まで延長いたします。
日中に金融機関で納入できなかった方はご利用ください。

※土地改良区では、事情により金融機関での納付が困難な方には直接徴収も致しておりますのでご相談ください。

賦課金の納入は便利な口座振込をご利用下さい！

口座振替に致しますと、以下の利点があります。

- ① **賦課金納入のために、改良区及び関係農協金融窓口へ行く手間が省けます。**
- ② **一度手続きしますと、納入忘れが防げます。**

なお、「口座振替依頼書」は、岩手中央農協及び花巻農協金融窓口にございますので、印鑑（口座使用印）・口座番号を確認して届出して下さい。

口座振替の手続きは時間がかかりますので、早めの申し込みをお願い致します。

【問合わせ先】 総務課 賦課徴収係 (TEL 019-673-7311)

浄化槽を設置されている皆様へ

浄化槽処理水を放流されている方は、浄化槽の保守点検結果を改良区へ報告願います。

提出いただく書類 平成23年4月1日から平成24年3月31日までに実施した
浄化槽管理業者による点検報告書のコピー（3回分）

提出の方法 直接土地改良区にお持ちいただくか、郵送又はFAXでお願いいたします。

提出期限 平成24年3月31日まで（平成23年度分）

※ お問い合わせは、下記担当までお願いいたします。

【問合わせ先】 総務課 賦課徴収係 (TEL 019-673-7311 FAX 019-673-7360)

土地改良区の役割と水水の大切さ!

水土里ネット山王海は、土地改良区の役割や農業用施設(ダム、水路など)のもつ多面的な機能を地域住民の方々に広くご理解いただくために、様々なイベントの企画及び参加をしております。

H23
9/25

平成の森! 山王海ダム!

動物と共生する森を創ろう

親子ふれあい研修



クマの爪跡を発見!



1000匹の稚魚を
放流しました!



国の補助事業による「平成の森」の植樹イベント「動物と共生する森を創ろう」山王海ダムでの「第9回親子ふれあい研修」を実施しました。

当日は秋晴れの快晴のもと、紫波町はもとより盛岡市、花巻市、矢巾町から親子約60名の参加者がありました。

昨年までは別日程での開催でしたが、今年度は2つのイベントをNPO法人紫波みらい研究所と共催し合同で開催、山王海ダム上流にある「平成の森」では、ヤマボウシ、ナナカマド、イロハモミジの苗木130本を参加者全員で植樹しました。その後、佐藤春男さん(紫波町南日詰在住)講師による「自然観察会」が行われ、平成の森周辺の木や植物の話、そして熊が食事したクリの木を皆さん恐る恐る観察し、動物との関わりについて考えていただきました。

午後は山王海ダムに移動し、ダム施設や山王海の歴史について研修、そしてダム湖ヘイワナ、ヤマメの稚魚を放流し、ダムの必要性和自然との関わりについて学習していただきました。

関連事業・・・農業用水水源地域保全対策事業/国営造成施設管理体制整備促進事業



H23

10/15・16

紫波町産業まつり



第28回紫波町産業まつり（会場：サンビレッジ紫波）に出展しました。

土地改良区では平成16年から8年連続で出展しており、毎回趣向を凝らした展示を行い土地改良区を紹介しています。

両日は、親子連れやお孫さん連れの方々、小中学生が大勢お立ち寄りいただき、1600名を超える来場者となりました。来場者の中には、「動物と共生する森を創ろう」、「親子ふれあい研修」などのイベントに参加された方も多くみられ、展示のイベント写真を見て楽しんでいました。

今年は、土地改良区・ダムに関するクイズコーナーや、山王海ダムや滝名川、水路に住む生きもの（ヤマメ、カジカ、ヌマエビ等）を展示し、土地改良区の役割、ダムの持つ多面的効果、きれいな水の大切さをPRしました。また、クイズの景品としてエコバックや軍手、子供には風船などの水土里ネット山王海グッズを来場者に配り、当土地改良区のPRにも励みました。



発行者

**水土里ネット山王海
山王海土地改良区**

〒028-3441
岩手県紫波郡紫波町上平沢字川原田15番地
TEL:019-673-7311 FAX:019-673-7360
ホームページ: <http://www.sannoukai.jp>
メール: heian@sannoukai.jp

編集後記

今年の夏は節電を心掛けながらの業務運営にあたり、例年に比べ体感温度の高い夏を過ごしました。地震、台風と日本各地で災害が発生し、人の想像を超える自然の猛威に呆然とするばかりです。

そんな中でも管内の稲作には心配されていた放射性物質の影響もなく、無事に豊穡の秋を迎える事が出来ました。昨年は品質の低下に加え米価の下落と、過去に例を見ない厳しい年でありましたが、今年は品質・米価共に平年並みの水準を取り戻し、暗い出来事が多かった今年ですが、明るい兆しを感じております。今後も組合員の皆様の期待に応えられるよう努力して参ります。
(わ)